

# 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,000	2,000	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	4	12	(8)
③ 受取会費			
正会員受取会費	5,720,000	5,640,000	80,000
賛助会員受取会費	3,380,000	3,500,000	(120,000)
特別会員受取会費	480,000	480,000	0
④ 事業収益			
半額鑑賞会事業収益	71,201,015	60,829,089	10,371,926
脚本家養成講座事業収益	1,290,000	1,435,000	(145,000)
⑤ 雑収益			
受取利息	609	520	89
経常収益計	82,073,628	71,886,621	10,187,007
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	18,044,231	18,137,429	(93,198)
退職給付費用	1,076,445	1,112,997	(36,552)
法定福利費	773,432	904,026	(130,594)
福利厚生費	33,617	39,640	(6,023)
会議費	427,966	397,780	30,186
旅費交通費	882,589	1,090,802	(208,213)
通信運搬費	880,975	860,422	20,553
減価償却費	36,594	36,594	0
消耗什器備品費	434,389	490,938	(56,549)
消耗品費	79,710	85,199	(5,489)
印刷製本費	277,166	223,553	53,613
会報製作費	1,436,111	1,341,655	94,456
資料図書費	119,540	136,939	(17,399)
光熱水料費	243,652	247,345	(3,693)
賃借料	3,010,444	3,155,458	(145,014)
租税公課	2,161,500	1,647,600	513,900
脚本募集費	3,752,805	3,793,715	(40,910)
調査事業費	1,428,084	1,454,328	(26,244)
支払助成金	2,205,769	2,204,706	1,063
研修補助金	5,012,984	6,357,622	(1,344,638)
事務補助費	32,610,488	28,992,104	3,618,384
交際接待費	85,668	107,476	(21,808)
雑費	300,850	309,859	(9,009)
事業費計	75,315,009	73,128,187	2,186,822
② 管理費			
給料手当	949,696	954,601	(4,905)
退職給付費用	56,655	58,579	(1,924)
法定福利費	40,707	47,580	(6,873)
福利厚生費	1,769	2,086	(317)
会議費	427,966	397,779	30,187
旅費交通費	46,452	57,411	(10,959)
通信運搬費	46,367	45,285	1,082
減価償却費	1,926	1,926	0
消耗什器備品費	22,863	25,839	(2,976)
消耗品費	4,195	4,484	(289)
印刷製本費	14,588	11,766	2,822
光熱水料費	12,824	13,018	(194)
賃借料	158,444	166,077	(7,633)
諸謝金	2,447,152	2,933,584	(486,432)
交際接待費	85,667	107,475	(21,808)
雑費	15,834	16,308	(474)
管理費計	4,333,105	4,843,798	(510,693)
経常費用計	79,648,114	77,971,985	1,676,129
当期経常増減額	2,425,514	(6,085,364)	8,510,878
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,425,514	(6,085,364)	8,510,878
一般正味財産期首残高	56,686,891	62,772,255	(6,085,364)
一般正味財産期末残高	59,112,405	56,686,891	2,425,514
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	59,112,405	56,686,891	2,425,514

# 正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	演劇普及事業			
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	2,000		2,000
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	4	0		4
③ 受取会費				
正会員受取会費	572,000	5,148,000		5,720,000
賛助会員受取会費	338,000	3,042,000		3,380,000
特別会員受取会費	48,000	432,000		480,000
④ 事業収益				
半額鑑賞会事業収益	71,201,015	0		71,201,015
脚本家養成講座事業収益	1,290,000	0		1,290,000
⑤ 雑収益				
受取利息	305	304		609
経常収益計	73,449,324	8,624,304		82,073,628
(2) 経常費用				
① 事業費				
給料手当	18,044,231			18,044,231
退職給付費用	1,076,445			1,076,445
法定福利費	773,432			773,432
福利厚生費	33,617			33,617
会議費	427,966			427,966
旅費交通費	882,589			882,589
通信運搬費	880,975			880,975
減価償却費	36,594			36,594
消耗什器備品費	434,389			434,389
消耗品費	79,710			79,710
印刷製本費	277,166			277,166
会報製作費	1,436,111			1,436,111
資料図書費	119,540			119,540
光熱水料費	243,652			243,652
賃借料	3,010,444			3,010,444
租税公課	2,161,500			2,161,500
脚本募集費	3,752,805			3,752,805
調査事業費	1,428,084			1,428,084
支払助成金	2,205,769			2,205,769
研修補助費	5,012,984			5,012,984
事務補助費	32,610,488			32,610,488
交際接待費	85,668			85,668
雑費	300,850			300,850
事業費計	75,315,009			75,315,009
② 管理費				
給料手当		949,696		949,696
退職給付費用		56,655		56,655
法定福利費		40,707		40,707
福利厚生費		1,769		1,769
会議費		427,966		427,966
旅費交通費		46,452		46,452
通信運搬費		46,367		46,367
減価償却費		1,926		1,926
消耗什器備品費		22,863		22,863
消耗品費		4,195		4,195
印刷製本費		14,588		14,588
光熱水料費		12,824		12,824
賃借料		158,444		158,444
諸謝金		2,447,152		2,447,152
交際接待費		85,667		85,667
雑費		15,834		15,834
管理費計		4,333,105		4,333,105
経常費用計	75,315,009	4,333,105		79,648,114
当期経常増減額	(1,865,685)	4,291,199		2,425,514
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	(1,865,685)	4,291,199		2,425,514
一般正味財産期首残高	27,185,573	29,501,318		56,686,891
一般正味財産期末残高	25,319,888	33,792,517		59,112,405
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0		0
III 正味財産期末残高	25,319,888	33,792,517		59,112,405

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 定率法によっております。

(2) 引当金の計上基準

- ・ 職員の退職給付に備えるため、退職給付債務に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

- ・ 消費税等の会計処理は税込方式によっております。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
脚本募集事業積立資産	1,280,504	0	1,280,504	0
退職給付引当資産	761,800	0	761,800	0
小 計	2,042,304	0	2,042,304	0
合 計	22,042,304	0	2,042,304	20,000,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	-	(20,000,000)	-
小 計	20,000,000	-	(20,000,000)	-
合 計	20,000,000	-	(20,000,000)	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	115,560	115,560	0
合 計	115,560	115,560	0